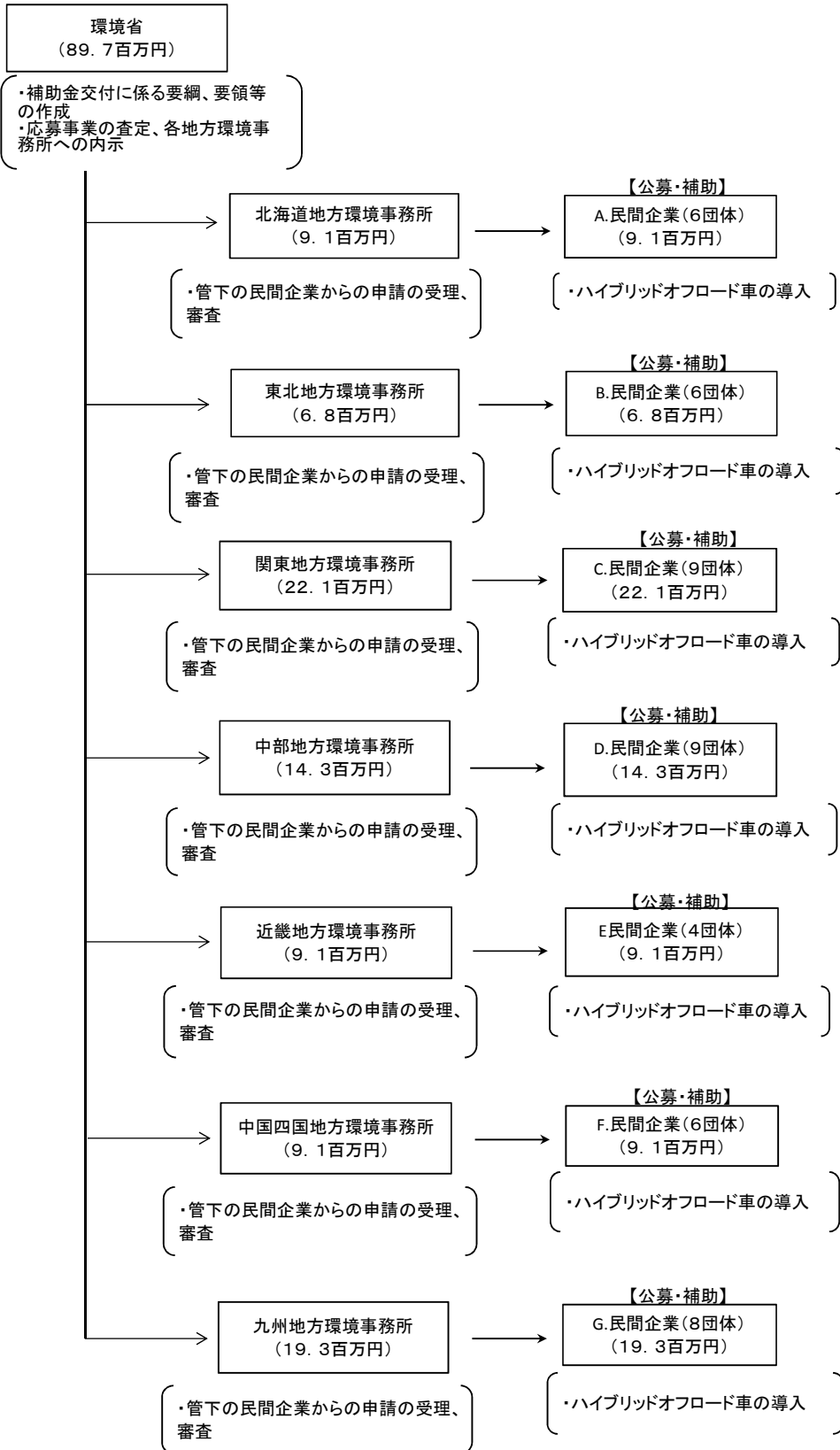


平成26年行政事業レビューシート (環境省)

<b>事業名</b>	特殊自動車における低炭素化促進事業 (国土交通省連携事業)		<b>担当部局</b>	水・大気環境局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度～平成27年度		<b>担当課室</b>	自動車環境対策課		自動車環境対策課長 大村 卓		
<b>会計区分</b>	エネルギー対策特別会計(エネルギー需給勘定)		<b>政策・施策名</b>	1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	・特別会計に関する法律第85条第3項第1号ハ ・特別会計に関する法律施行令第50条第7項第8号		<b>関係する計画、 通知等</b>	○日本再生戦略(平成24年7月、閣議決定) ○エネルギー基本計画(平成22年6月、閣議決定) ○「京都議定書目標達成計画」(平成20年3月、閣議決定)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	低炭素化・低公害化が遅れているオフロード車については、1台あたりのCO2排出量が多いことから、通常車両と比べて燃料消費量25%～40%の削減が見込めるハイブリッドオフロード車の導入を支援することによって、初期の導入を促進し、本格的な普及につなげることで、大気汚染の改善及び効果的なCO2削減を図る。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	民間企業がハイブリッドオフロード車(ショベル・ローダ、フォーク・リフト等)を導入する際に、通常車両価格との差額について、一部補助を行うものである。 具体的には、ハイブリッドオフロード車の対象型式のリストを明示し、使用事業者等へ公募を行い審査を経て、補助事業者を決定している。 補助率:通常車両価格との差額の1/2(補助金上限額:1,300千円)							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の 状 況	当初予算	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求	
		補正予算	0	0	0	0		
		前年度から繰越し	0	1	0	0		
		翌年度へ繰越し	1	0	0			
		予備費等	0	0	0	0		
		計	149	131	195	195	0	
	執行額	116	94	90				
	執行率(%)	77.9	71.8	46.2				
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	23年度	24年度	25年度	目標値 (年度)
	本事業では、導入支援により市場立上期におけるハイブリッドオフロード車の市場認知度の向上、技術開発及び量産効果等による将来価格の低下等を見込むものであることから、直接的な成果指標を定量的に示すことは困難。		成果実績					
			目標値					
			達成度	%				
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込
	補助台数		活動実績	台	79台	74台	71台	—
			当初見込み	台	100台	100台	150台	150台
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠			単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込
	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(水・大気環境分野[民間団体])特殊自動車における低炭素化促進事業実施要領に定める補助上限額による。		単位当たりコスト	千円/台	・ショベル・ローダ:1,300 ・ブルドーザ:1,300 ・フォーク・リフト:1,300	同左	同左	同左
			計算式	/				
平成26・27年度予算内訳(単位:百万円)	費目		26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由			
	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金		195					
	計		195					

事業所管部局による点検・改善					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	・化石燃料の消費削減を求められる中、1台あたりの燃料消費が多いオフロード車について、25%~40%の削減が見込めるハイブリッド車の導入を促すことは優先度が高く、かつ効果的である一方、ハイブリッド車は市場導入の初期段階であるため機種も限られており、従来車との価格差も大きいことから、本格的な普及を進めるためには国費を投入し、国が率先して支援して普及促進を図る必要がある。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	・補助対象者は公募にて選定することにより、競争性や公平性を確保している。 ・受益者負担の観点から補助金交付額を補助対象経費の2分の1(補助金上限額:1,300千円)としている。 ・単位あたりコストの削減については、普及に伴う機種拡大による競争性の向上等の状況を踏まえ、補助金上限額に反映させるものとしている。 ・補助対象経費を通常型オフロード車の車両本体価格との差額とし、事業目的に即し真に必要なものに限定する。 ・不用額が生じた理由及び改善策については、点検結果を参照。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○		
	単位あたりコストの水準は妥当か。		○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	・ハイブリッドオフロード車の導入を支援することは、当該車両の顧客層の拡大に有効なほか、生産・保有台数の増加や市場認知度の向上に伴う需要喚起等に活用され、それにより量産効果、機種拡大、メーカー間競争市場の醸成等を促し、従来車との価格差低減につなげることで差額コストが回収可能な顧客層を更に拡大することが期待でき、更なる市場拡大に有効であるなど、実効性の高い手段であると考えている。 ・活動実績について、当初見込みと差異が生じた理由及び改善策については、点検結果を参照。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検・改善結果	点検結果	平成25年度予算要求段階では、補助事業の主力であるD4クラスの油圧ショベルについて、2011年規制適合のハイブリッドオフロード車:5型式を補助対象車として予定していたが、25年度上半期は製造メーカーから提供された2011年規制に対応する補助対象型式が1型式にとどまったことにより、補助金の申請数は前年同期と比べ大幅に下回る結果となった。 一方で、下半期は、D4クラス油圧ショベルで3型式分が追加され4型式となったことや政府による消費税増税の方針が定められたことに加え、公募から交付決定の期間を短縮する工夫を行ったことや、短期ではあるが2回の追加公募を実施したことにより、申請数が増加し、通年ではほぼ昨年(74台・94百万円)並みの実績(71台・90百万円)に届かせることができた。			
	改善の方向性	平成26年度は、2011年規制に対応する型式が増加した昨年度末の補助対象リストで事業を実施できることから、補助金の執行率が一層高まる可能性は高い。 加えて、平成24年度に行った公募の周知期間の延長及び先着順の廃止、平成25年度に行った複数回の公募を継承しつつ、限られた人的資源・予算の中で、公募から交付決定までの期間を圧縮するための事務の更なる改善を図り、導入を希望する事業者の利便向上を通じ、より効果的な予算の活用を図る。			
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成23年	23'新-020	平成24年	314	平成25年	027

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

A.(株)札幌北洋リース			E.神鋼リース(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	ハイブリッドオフロード車の補助	2.6	補助金	ハイブリッドオフロード車の補助	5.2
計		3	計		5
B.(株)ゴトウ			F.バンドウリメイク(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	ハイブリッドオフロード車の補助	1.3	補助金	ハイブリッドオフロード車の補助	2.6
計		1	計		3
C.三井住友ファイナンス&リース(株)			G.(株)キング		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	ハイブリッドオフロード車の補助	7.8	補助金	ハイブリッドオフロード車の補助	7.8
計		8	計		8
D.神鋼リース(株)			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	ハイブリッドオフロード車の補助	2.6			
計		3	計		0

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

## 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)札幌北洋リース	ハイブリッドオフロード車の導入	2.6		
2	神鋼リース(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
2	(株)工藤組	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
2	錦産業(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
2	北海道産業(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
2	中道リース(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ゴトウ	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
1	金沢興業(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
1	さかえ農事(有)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
1	田中土木(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
5	前田道路(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
6	(有)イズミ建材	ハイブリッドオフロード車の導入	0.3		

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三井住友ファイナンス&リース(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	7.8		
2	興銀リース(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	2.6		
2	コマツビジネスサポート(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	2.6		
2	倉田石砂工業(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	2.6		
5	(株)佐藤建設工業	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
5	(有)斉藤商店	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
5	(株)シンワ	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
5	(有)イケダケンキ	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
5	(株)ヤマイチ	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	神鋼リース(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	2.6		
1	パワー・ジェネレーション・ジャパン(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	2.6		
3	三井住友ファイナンス&リース(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
3	石坂商会(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
3	(有)小林工業	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
3	(株)大栄工業	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
3	北興建設(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
3	小海アスコン(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
9	クレハ運送株式会社	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	神鋼リース(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	5.2		
2	三井住友ファイナンス&リース(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
2	(株)門野組	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
2	木下建設(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		

F.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	バンドウリメーク(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	2.6		
2	神鋼リース(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
2	日立建材(有)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
2	(有)希星工業	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
2	(株)晃立	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
2	(株)田原工業	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		

G.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)キング	ハイブリッドオフロード車の導入	7.8		
2	コガ信工業(有)	ハイブリッドオフロード車の導入	3.9		
3	龍南建設(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
3	(株)三純建設	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
3	(株)戸高鉱業社	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
3	(株)ナンニチ大隅	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
3	国分リース(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.3		
8	久保建(株)	ハイブリッドオフロード車の導入	1.1		